



2023年11月28日

各 位

会社名 株式会社アバントグループ
代表者名 代表取締役社長 森川 徹治
(コード:3836、東証プライム市場)
問合せ先 取締役財務担当 春日 尚義
(TEL:03-6388-6739)

アバントグループ、Fluence Technologies と 戦略的パートナーシップを締結

～日本市場向けに次世代の経営管理ソリューションを共同開発～

株式会社アバントグループ（本社：東京都港区、代表取締役社長：森川 徹治、以下 当社）は、グループ経営管理に特化したソフトウェアを欧米中心にグローバルに展開している Fluence Technologies（本社：カナダ・トロント、CEO：Michael Morrison）と、次世代の経営管理ソリューションを共同開発するための戦略的パートナーシップを締結しました。

 AVANT GROUP

 Fluence
Technologies™

■Fluence Technologies との戦略的パートナーシップ締結の目的

当社グループのソリューションは、国内上場企業を中心に 1,100 社以上の顧客に利用されています。一方で Fluence Technologies は、グローバルにグループ経営管理に役立つピュアクラウドのプラットフォームを展開しています。

今回の戦略的パートナーシップにより、当社グループが経営管理分野でこれまで培ってきた深い専門知識と、Fluence Technologies の革新的なソフトウェア技術が融合されます。今後、共同で日本市場向けに次世代の経営管理ソリューションの開発を推進してまいります。

なお、当社グループでは、「企業価値向上に役立つソフトウェア会社となる」ことを戦略マテリアリティとして活動しており、2023 年 8 月に発表した中期経営計画より「ソフトウェアドリブン戦略」を推進しております。今回の戦略的パートナーシップの締結は、その中核となる活動のひとつです。

この度の発表につき、両社の代表は以下の通りコメントしています。

■Fluence Technologies CEO Michael Morrison 氏コメント

株式会社アバントグループとの戦略的パートナーシップは、経営管理の分野においてゲームチェンジャーとなり得るものです。私たちは市場のニーズに応えるだけでなく、市場のニーズを先取りして、日本のお客様が自信を持ってグローバルファイナンスの複雑さを乗り切れるようなソリューションを共に開発してまいります。

■当社グループ CEO 森川徹治コメント

Fluence Technologies は欧米の経営情報管理の市場で長年の経験を持つ経営陣が結集し、彼らの培ったノウハウを最新の技術で実現した『第三世代のグループ経営管理システム』を展開されています。今回の提携により、日本のお客様に向けた『企業価値向上に役立つソフトウェア』の開発を飛躍的に加速させ、レベルアップできるものと期待しております。

【Fluence Technologies について】

Fluence Technologies は、モダンな高成長企業を支える、すぐに使えるエンタープライズグレードな経営管理プラットフォームを提供しています。経営管理に携わるプロフェッショナルが、より迅速に決算を行い、自ら信頼性の高いレポートを作成し、より少ない手間により多くのことを実現できるというCFO チーム主導のコンセプトを実現し、企業のグループ経営管理の高速化に貢献しています。

完全なクラウドベース、ノーコードアプローチの Fluence Technologies の経営管理プラットフォームは、企業における価値実現までの時間を短縮します。

<https://www.fluencetech.com/>

【アバントグループについて】

株式会社アバントグループ（本社：東京都港区、代表取締役社長：森川 徹治、東証プライム市場上場、証券コード：3836）を持株会社として展開するアバントグループは、財務情報・非財務情報を問わず様々な情報に基づき、お客様が適時・適切な経営判断を行い、経営改革を推進するためのソフトウェア開発・販売・保守や、ソフトウェアベースのコンサルティング・BPO サービスをご提供し、「経営の DX」に貢献しています。

<https://www.avantgroup.com/>

主要なグループ事業子会社（いずれも 100%所有）は以下の通りです。

株式会社アバント

株式会社インターネットディスクロージャー

株式会社ジール

株式会社ディーバ

<本リリースに関する問い合わせ先>

株式会社アバントグループ IR 室 ir@avantgroup.com